



野菜市況情報はコチラ



JA 香岐市 公式 LINE



JA香岐市公式YouTubeチャンネルはコチラ



Fureai ふれあい

JA香岐市

No.725
2026. MAY

5





球根皮むき機で水洗いしながら皮を剥いた後、手作業で芽取りと仕上げを行い、その後さらに3回水洗いします。



吉岐の食材を味わう 『吉岐黄金』学校給食



中学校では営農指導員より吉岐黄金の特徴などの説明がありました

吉岐島内の小中学校及び特別支援学校全 23 校で 3月6日、地元で収穫されたパレイショ「吉岐黄金」約 220kg を使った肉じゃがが給食として提供され、児童・生徒が地域の味を楽しみました。

パレイショは島内の農家が栽培したもので、地元産食材に親んでもらおうと、JA 吉岐市直売所「アグリプラザ四季菜館」が納品しました。

吉岐市立田河小学校では、6年生の児童が肉じゃがを味わい、「いつものジャガイモより黄色くて甘く、とてもおいしい」と笑顔を見せていました。

同校の永川省蔵教頭は「地元にはおいしい農産物があることを知ってほしい。生産者が一生懸命に栽培したものであるため、感謝の気持ちも感じてほしい」と話されました。

令和7年度 JA吉岐市青年部 第62回通常総会開催(3月10日)



ご尽力頂いた本部・支部役員の皆様と吉福常務、米倉理事



開会挨拶をする日高部長

7年度事業経過報告、8年度事業計画など協議し、全議案原案通り可決。役員改選では、勝本町の山川太さんが部長に就任されました。

8年度も志を同じくする盟友の意志を結集し、青年部の強い結束で地域に根付いた魅力ある活動を行い、部員の拡大、組織力強化に向けた取り組みを展開することを確認しました。

日高部長は「部長という立場から、改めて盟友や地域の皆さまに支えられていることを実感することができました。今年度は盟友の皆さん、関係職員の皆さんのご協力により、親睦レク大会をはじめ、さまざまな活動を行うことができました。今回をもちまして退任いたしますが、今後も一部員として想いを一つにしなが、伝統ある活動を続けていきたいと思ひます」と思ひと感謝を語りました。



立毛評価会最優秀の川上部会長(左)と(農)原の辻の井手春敏理事長(右)



つや姫の栽培ポイントについて説明する壱岐振興局の森健仁技師

収量122%増を報告 技術向上で次年度へつや姫生産部会 通常総会開催(3月26日)

令和7年度は、189人が156畝で栽培し、10㍍当りの収量は400キロ、総収量は628トン(前年比約122%)の実績となりました。講習会による適正管理を進めた一方で、高温やカメムシ被害により、品質面では課題が残りました。

総会では全議案が承認されました。開会の挨拶で川上治部会長は、「令和の米騒動以来、久しぶりに収入を確保できましたが、収量確保が課題です。資材高騰の中、栽培基準を徹底し、JAや関係機関、生産者と一体となって8年産に向け取り組んでいきます」と述べました。また、立毛評価会では川上部会長と(農)原の辻が最優秀に輝きました。

総会前には、壱岐振興局の森健仁技師がつや姫の栽培ポイントについて説明。さらに、長崎県農林部農業イノベーション推進室の段口貴大係長に水管理システムを活用した飽水管理について解説していただきました。

8年度も、モデル地区やモデル生産者の育成を進め、部会員の技術向上を図りながら「消費者の求める米」づくりを実践していきます。

未来の担い手育成へ 壱岐市で就農研修スタート 新規就農者研修事業の開講式(4月1日)

●令和8年度新規就農研修生紹介



佐々木恒さん

郷ノ浦町

品目：イチゴ

抱負：農業をするために壱岐に来ました。一生懸命取り組んでいきたいです。



塚崎大輔さん

郷ノ浦町 2年目

品目：アスパラガス

抱負：新設ハウス建設を見据え、研修に励み、経営がスムーズに進むよう力を付けたいです。



離島の可能性に挑む 壱岐市農業支援事業協同組合 農業版マルチワーカーの辞令交付式(4月1日)

令和8年度は、宮城県出身の北住亜矢子さんと千葉県出身の寺島聡さんの2人が採用されました。

同組合は当JAの第9次営農振興計画に基づく重要施策として、4年度に設立。全国初の農業版マルチワーカー制度を導入し、若者やU・Iターン希望者を農家に派遣。安定収入と技術習得を両立させ、担い手育成と定住促進を図っています。

北住さんは前職の食品関連の経験から食の重要性を実感し、離島農業への挑戦を志望。「まずは経験を積み、将来は露地野菜の栽培を目指したい」と語りました。寺島さんも離島農業に関心を持ち、マルチワーカー制度を活用して自立就農を目指します。「幅広く農業を経験し、アスパラなど主力作物の栽培に挑戦したい」と意欲を示しました。



辞令交付書を受取り決意新たにする、寺島さん(左)、北住さん(右)

【速報】山本満年さん、黄綬褒章受章

農業に精励し、周囲の模範となる農家に贈られる黄綬褒章を、郷ノ浦町の山本満年さんが受章されました。詳細は来月6月号でお知らせいたします。



青枯れ対策と品質向上へ

JA吉岐市ミニトマト部会通常総会(3月12日)

令和7年度の生産者は15人、栽培面積63.5㍍(前年比127%)、10㍍当たり1,446キ。 (前年比63%)、総販売金額827万4,000円(前年比74%)、平均販売単価が1キ。当たり901円(前年比93%)という実績でした。

生産は高温障害や大雨の影響で青枯れ病が多発し、一部圃場では9月中旬以降出荷できなかったものの、販売は取引市場2社を中心に行い、主要産地の出荷量減少により年末まで高単価を維持しました。

江川満部会長は「次年度は青枯れ対策を徹底し、部会で研修を行い部会員同士の意見交換を深めたいです。今後も市場と連携し、品質向上と産地の魅力発信に努めます」と語りました。

8年産も施設園芸の振興品目の一つとして品質向上と収量拡大を目指し、生産者・JA一体となって取り組みます。



表彰を受けた優績生産者の皆さん

受賞者の皆さん

吉岐市長賞(10%当り収量最優秀者)	市山 勇治・寛子 様
吉岐振興局長賞(総販売金額最優秀者)	江川 満・初江 様
吉岐市農協組合長賞 (10%当り販売金額最優秀者)	市山 勇治・寛子 様
部会長賞	崎原 光国 様



丁寧に定植する日高社長と従業員

アパートハウス、 アムスメロン定植始まる(2月20日~)

ハウス9棟で、令和8年産アムスメロンの定植が2月20日から始まりました。

このハウスは7年から、新規就農者や規模拡大を目指す農家が初期費用を抑えて農業に取り組むための制度として利用されています。

今回は1棟(6㍍)を利用して、郷ノ浦町の礼興業(株)さんが初めてメロン栽培に挑戦しています。

日高社長は「地域の第一次産業の発展に貢献したいとの思いで取り組んでいます。高品質でおいしいメロンを皆様にお届けできるよう努めます」と語りました。

収穫時期は6月上旬の予定です。

安全作業を支援 農機具を無料点検(2月20日・3月12日)

農業機械課は、吉岐島内2地区で組合員を対象に農機具の無料点検を2日間行いました。自己改革の一環として、組合員の作業効率向上と農作業事故の未然防止を目的に年6地区で実施しており、今後も継続する予定です。

2日間で延べ16人の組合員が集合所に農機具を持ち込み、整備会を開きました。トラクターや管理機のほか、年に1度しか使わない田植機など計37台を点検し、オイル交換などの整備を行いました。

組合員は「持参した管理機の音に異変があると言われて、原因を見つけてもらえて安心できた。日頃使う農機具のメンテナンスは大事だと感じた」と話しました。



点検を行う職員



(株)梅嶋畜産の金賞枝肉

(株)梅嶋畜産が金賞受賞 「春の壱岐牛枝肉共励会」(4月20日)

共励会には去勢 12 頭、雌 9 頭の全 21 頭が出品され、芦辺町の (株)梅嶋畜産の出品牛 (子牛生産者・重元勇次さん) が金賞に輝きました。

この受賞牛は父が「幸男」、2代祖が「美国桜」、3代祖が「金太郎 3」の去勢。枝肉重量 566.2kg、ロース芯面積 96 平方cm、バラ厚 8.8cm、皮下脂肪 1.4cm、枝肉歩留基準値 79.4%、脂肪交雑基準 (BMS) ナンバー 12 の内容で A5 に格付けされ、1kg 当たり 3,001 円の高値で落札されました。

出品牛全体の平均枝肉単価は 2,697 円。4 等級以上の上物率は、100%の好成績となりました。

▼その他の結果は次の通り

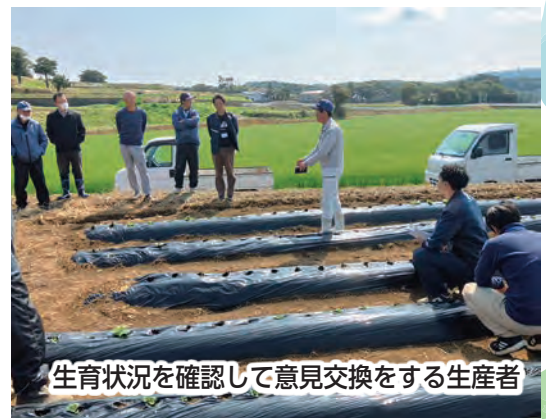
銀 賞	山本 満年 様
-----	---------

令和8年産春ばれいしょ現地検討会(3月26日)

(農) 五月の圃場 (70%) で開催し、部会員や関係者 16 人が出席しました。生産者 25 人 (うち法人 5 組織) が 622ha で作付け。各圃場では 2 月中旬から作付けが始まり、現在はおおむね完了しています。

検討会では、今後の管理ポイントとして除草や追肥、排水対策、茎管理、病害虫防除、収穫・選別について説明。また、先進地の実証試験に基づく薬剤散布方法も紹介されました。

長岡指導員は、昨年より降雨が多いことから排水対策の徹底とともに疫病の発生が懸念されるため、4月中旬と5月の基幹防除を確実に実施し、雑草の多い圃場では除草の徹底を図るよう呼びかけました。



生育状況を確認して意見交換をする生産者

強風・滞水対策を徹底 春かぼちゃ安定生産へ 令和8年産春かぼちゃ「くりめぐり」の栽培講習会(3月13日)



くりめぐりの特徴を説明する
朝日アグリ株式会社 浦川氏

生産者は 19 人、約 260ha での栽培を予定しています。

例年、強風による風傷みや雨水の滞水による腐敗が課題となっていることから、株元にワラを挟み込むことで根抜きを防止する対策や、明渠の設置による排水対策の徹底を確認しました。また、播種・定植は圃場に十分な水分がある状態で行い、初期生育の安定を図ることが重要と指導。病害虫対策は予防を基本に取り組むよう説明がありました。

講習会では、「くりめぐり」が芽かき不要で省力化が図れる品種である点も紹介され、朝日アグリ株式会社の浦川将文氏がその特性を説明しました。

管理ポイント確認 タマネギ現地検討会(3月9日)

生産者 5 人、青果用 61ha、加工用 90ha の計 151ha。主な品種は「ターザン」で全体の約 60% を占めています。甘みがあり香りも良く、貯蔵性が高いのが特徴。他に「春一番」「七宝早生」も栽培しています。現在の生育は病害虫の被害もなく良好です。今後は気温の上昇に伴い、べと病対策が重要となります。

検討会では、今後の重要な管理ポイントである除草・追肥・排水対策や病害虫防除について説明がありました。また、先進地での実証実験に基づく薬剤の散布方法も紹介しました。その後には、郷ノ浦町の山口光圀さんの圃場 (20%) にて生育状況の確認をしながら意見交換を行いました。



生育状況を確認し意見交換を行う生産者



LA進発式

令和8年度 LA (ライフアドバイザー) ご紹介

組合員・利用者皆様のくらしのパートナーとして安心・満足をお届けします。



共済普及推進課
課長 前田 芳実



畑津 優美



長岡 唯化



下條 祥平



係長 寺田 恭平



係長 加藤 陽介



浜田 愛実



山本 志穂



福山 香織



山川 聡一郎



岡田 愉菜

人事異動 令和8年度

〔管理職 人事異動〕

発令日…令和8年4月1日

職員名	新所属	旧所属
部長級		
中嶋 英樹	北支所支所長	南支所次長
課長級		
植村 裕之	管理課課長	融資審査課係長
久保百合子	融資審査課課長兼務	融資審査課係長
前田 芳実	監査課課長	資材課係長
山口 寿久	共済普及推進課課長	共済普及推進課
藤江 武宏	農産園芸課課長	資材課課長
南部 智加	資材課課長	農産園芸課課長
係長級		
長嶋 操	南支所	共済普及推進課課長
辻田 太治	融資審査課係長	共済課短期係長
加藤 陽介	共済普及推進課係長	共済課短期係長
市山 将司	経営課	経営課
		青年部田河支部署務局を解く

〔一般職 人事異動〕

発令日…令和8年4月1日

職員名	新所属	旧所属
三好 正行	監査課	管理課
神田 昌幸	共済課	北支所
福山 香織	共済普及推進課	南支所
山本 志穂	共済普及推進課	北支所
浜田 愛実	共済普及推進課	北支所
末永清十朗	指導課畜産指導員	指導課授精師
原川 伸明	経営課	指導課
山口 明子	農産園芸課営農指導員	共済普及推進課
齋藤 喬史	農産園芸課	農産園芸課
		青年部那賀支部署務局を解く
山内 翔太	担い手支援課	共済課
		青年部志原支部署務局
松田 拓志	資材課	共済普及推進課
		青年部田河支部署務局
山内日登美	南支所	管理課付
林 麻希	南支所	共済普及推進課
土谷 玲こ	南支所	北支所

〔准職員 人事異動〕

発令日…令和8年4月1日

職員名	新所属	旧所属
坂口 真奈	南支所	北支所
川下 恵子	南支所	南支所
		女性部志原地区事務局を解く
吉井 諒	南支所	南支所
		青年部那賀支部署務局を解く
日高久美子	北支所	共済普及推進課
西本 渚	北支所	南支所

〔新規採用 試用職員〕

発令日…令和8年4月1日

職員名	新所属	旧所属
松永 岳史	農産園芸課	資材課
大久保愛歌	北支所	担い手支援課

〔准職員 新規採用〕

発令日…令和8年4月1日

職員名	新所属
山口 翔平	農産園芸課
岡田 直	地域ブランド推進課
村田 真帆	北支所
西野 靖	北支所

〔退職〕

発令日…令和8年3月31日

職員名	新所属	旧所属
寺尾 幸博	定年退職	監査室室長
堀川 敬介	定年退職	北支所支所長
浦川 勝義	定年退職	資材課
白川 英春	定年退職	管理課課長
西原 慎吾	依願退職	経営課係長
野元 雄太	依願退職	経営課

〔准職員 退職〕

発令日…令和8年3月31日

職員名	新所属	旧所属
豊永 義教	依願退職	農業振興課
土谷 由美	依願退職	農業振興課

《表紙紹介》

我が家のあいどるたち



よしとみ **吉富** な **菜** お **穂** ちゃん(11) 芦辺町
すず **涼** な **菜** ちゃん(5)

お父さん：浩一さん お母さん：裕美さん

お姉ちゃんの菜穂ちゃんは7歳から習い出したピアノが得意で大好きです。その影響で妹の涼菜ちゃんも昨年からピアノを習い始めました。お姉ちゃんはバレーボールをしていて、大会に向けて日々練習に励んでいます。2人はよくケンカもしますが、仲良しです。協力してアスパラのお手伝いや家の事をしてくれます。

「これからも、お互いに思いやって仲良く元気に過ごして下さい」とご両親。



友だちのわ



斎藤 雄介さん
からバトンタッチ



子育て頑張ってます！

やすかわ **安川** せいじ **政司**さん (27)
石田町

さわやかさん



一緒に働きましょう！

Q. お仕事は？

A. 青果等の選果の仕事をしています。

Q. チャレンジしてみたいこと

A. 料理をもっと作れるように頑張りたいです。

Q. 休みの日は何してる？

A. 甥と姪達と遊んでいます。
他には音楽を聴く事が好きです！

Q. 香岐の好きなところ♪

A. 海がきれいな所です。
特に夜の波を聞きながら星空を見るのが好きです！

Q. 農業について

A. 家でお米を作っています。

Q. 理想の男性は？

A. 一緒にいて楽しい人です。



すえなが **末永** れいな **莉奈**さん (27) 芦辺町

平成11年1月13日生 B型

「みんなのひろば」に出ただけの方を募集しています。
詳しくはJA香岐市企画課：47-1333まで、お問い合わせ下さい。



JA 香岐市
ホームページ

<https://ja-iki.jp/>

水稻

ポイント 適期の栽培管理をお願いします。

早期水稻（コシヒカリ・つや姫）活着促進のポイント

- 活着期までは深水、分けつ期は浅水で管理し、早めに有効茎の確保に努めましょう。
- 移植直後から活着までの数日は、移植に伴う断根により新根の発生が遅れる事と、茎葉からの蒸散による苗体の消耗を抑えるため深水管理とし、活着を促進させましょう。
- 活着後（除草剤処理後の7日程度は除く）は、1～2cmの浅水管理とし、分けつの促進を図りましょう。
- 活着までの期間に強風が吹くような予報であれば、可能な限り深水に努め、稲を保護しましょう。
- 低温が続く場合、入水は朝か夕方に行い、日中は水の出入りを止め水温上昇に努めましょう。
- 飼料後作や未熟な堆肥を投入した圃場では、気温の上昇に伴ってガスの発生や還元障害などを生じ、生育の遅れを招く場合があります。自然に気泡が湧いてくる圃場や足を踏み入れたときに盛んに気泡が発生する圃場では、いったん落水し酸素補給を行いましょう。

【箱施肥散布のポイント】

箱施肥は1箱当り50gを田植2～3日前に露を払った状態で散布し、散布後は水かけを行い床土に十分農薬成分を染み込ませて下さい。

使用薬剤 早期水稻 オリゼメートプリンス粒剤
普通期水稻 防人箱粒剤

【除草剤散布のポイント】

- 土壌処理を基本とし、雑草発生前に時期を逃さず散布して下さい。
 - ①田面が露出すると効果が落ちるので田面を均平にならして下さい。
 - ②雑草の発生状況をよく確認し、適期に適量散布し、重複散布はしないようにしましょう（体系処理は除く）。
 - ③散布後7日間は止水し、落水・かけ流しはしない。
- なお、使用前には必ずJA米暦及び包装の記載事項を確認して下さい。

にこまる育苗のポイント

『にこまる』は『ヒノヒカリ』に比べて出芽や苗の伸長が早い品種なので、緑化・硬化への移行は早めに行って下さい。また、灌水は基本的に1日1回、気温が上昇し始める午前中に行って下さい。夕方の灌水は苗を冷やし、根張りを悪くするので行わないで下さい。

【育苗管理の目安】

	緑化時期	硬化時期
にこまる	播種後2日目頃	播種後4日目頃
温度管理	昼温 20～25℃	昼温 20℃以下
	夜温 15～18℃	夜温 10℃以上

【にこまるの移植適期】

移植適期は5月20日～25日です。

(担当：農産園芸課 下條)

水稻育苗箱の返却先について

育苗センターから水稻苗を購入された方は、田植え後速やかに育苗箱の返却をお願いします。

- 返却先は購入された育苗センターもしくはJA各支所
- 返却用の伝票を必ず添付して下さい。
- 育苗箱は必ず洗って返却して下さい。

にんにく

ポイント 試し掘りは必ず行いましょう。

にんにく収穫前の管理

摘芯後、20～25日前後で収穫時期となります。

収穫適期は上位葉が1/3～1/2黄化時ですが、試し掘りを行い、球の外観による判別を行いましょう（右表参照）。
*収穫遅れは、割れ玉の発生が多くなりますので適期収穫に努めましょう。

*収穫前は急激な土壌水分の変動を避けましょう。
⇒排水対策の確認と乾燥の場合に適度な灌水

過乾の場合は着色玉（赤）の発生、過湿の場合は急激に肥大し玉割れ発生が多くなります。

	早すぎる	適期	遅すぎる
球の外観			
鱗片と茎とのすき間			
鱗片内の貯蔵葉の状態			

(担当：農産園芸課 長岡)

農業用廃棄ビニール類の集荷について

1. 集荷日程 令和8年5月27日（水）
2. 集荷時間

北支所管轄（芦辺町・勝本町）	9時～12時
南支所管轄（郷ノ浦町・石田町）	13時～15時30分

3. 集荷場所 旧石田町ゴミ焼却場（石田町池田仲触）

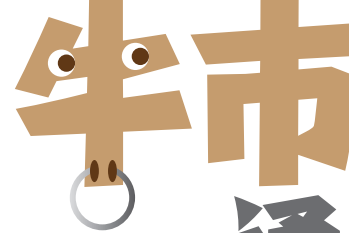
4. 集荷の対象物

- ①塩化ビニール系……ハウスビニール（農ビ）・トンネルビニール
- ②ポリエチレン系……ハウス・トンネル被覆（グリーンテート）・マルチ・農PO
- ③ラッピングフィルム（飼料用）

(担当：農産園芸課 土谷)

この面に記載の事項についてのお問合せ先は営農センター（0920-45-3805）までお願いします。

4月定期牛市結果



牛市通信

(子牛市結果)

地区名	メ ス			去 勢			合 計		
	頭数	平均価格	平均体重	頭数	平均価格	平均体重	頭数	平均価格	平均体重
武生水	4	805,475	301	9	878,533	302	13	856,054	302
渡 良	5	823,680	308	5	924,220	305	10	873,950	307
柳 田	19	832,353	309	20	923,560	320	39	879,126	315
沼 津	17	788,829	287	15	865,920	302	32	824,966	294
志 原	16	764,638	275	21	870,938	294	37	824,970	286
初 山	26	808,035	291	41	911,149	314	67	871,134	305
鯨 伏	14	823,507	304	7	952,443	335	21	866,486	314
勝 本	42	798,155	292	58	907,993	307	100	861,861	301
箱 崎	40	808,803	293	45	926,836	312	85	871,291	303
那 賀	25	770,220	282	34	897,600	310	59	843,625	298
田 河	28	787,207	296	41	932,773	319	69	873,703	310
石 田	36	817,300	302	50	904,618	317	86	868,066	311
合 計	272	801,221	294	346	909,439	312	618	861,809	304

(総合計)

種 別	頭数	平均体重	最高金額	平均価格	前回比
メ ス	前 回	286	289	996,600	754,565
	今 回	272	294	954,800	801,221
去 勢	前 回	310	300	1,386,000	890,915
	今 回	346	312	1,227,600	909,439
合 計	前 回	596	294	1,386,000	825,485
	今 回	618	304	1,227,600	861,809

(メス)

種雄牛	頭数	平均日齢	平均体重	平均価格	種雄牛別販売価格トップ3								
					1位	(母血統)		2位	(母血統)		3位	(母血統)	
						2代祖	3代祖		2代祖	3代祖		2代祖	3代祖
幸 男	101	290	286	793,525	954,800	喜亀忠	華春福	915,200	晴太郎	金太郎3	905,300	弁慶3	美国桜
若百合	37	302	309	819,351	943,800	美国桜	華春福	896,500	華春福	安福久	885,500	華春福	安福久
華勝栄	20	287	302	818,785	942,700	耕富士	美穂国	891,000	百合茂	平茂晴	887,700	晴太郎	幸紀雄
百合未来	16	295	299	824,725	888,800	美国桜	華春福	883,300	安福久	平茂晴	854,700	華春福	勝忠平
知恵久	13	304	298	837,608	885,500	福之姫	若百合	873,400	福之姫	若百合	856,900	愛之国	幸紀雄
メス	272	294	294	801,221									

(去勢)

種雄牛	頭数	平均日齢	平均体重	平均価格	種雄牛別販売価格トップ3								
					1位	(母血統)		2位	(母血統)		3位	(母血統)	
						2代祖	3代祖		2代祖	3代祖		2代祖	3代祖
幸 男	110	283	310	907,490	1,223,200	華勝栄	美国桜	1,140,700	美国桜	百合茂	1,123,100	美津照重	百合茂
若百合	37	281	322	931,968	1,092,300	金太郎3	華春福	1,067,000	弁慶3	百合幸	1,049,400	福之姫	百合茂
百合未来	35	277	309	919,851	1,091,200	金太郎3	安福久	1,083,500	美津照重	平茂晴	1,080,200	華春福	美国桜
金太郎3	18	283	337	954,250	1,145,100	安福久	勝忠平	1,050,500	勝乃幸	美国桜	1,039,500	秀幸福	安福久
華勝栄	18	266	300	881,894	974,600	百合茂	安福久	959,200	百合茂	安福久	920,700	美国桜	勝忠平
去勢	346	282	312	909,439									



売れる子牛づくりへ知見共有 畜産講習会

本所大会議室で、生産者や関係者約160人が出席し、開催しました。同講習会は、市場で評価される牛の特徴や血統を共有し、売れる子牛づくりの方向性を示すことを目的に毎年開催しています。

講師には、佐賀県の(株)桑原畜産会長、桑原秀隆氏を招き「吉岐産子牛に求めるもの」と題して講演していただきました。令和7年度の市場評価や高値子牛の特徴、血統・繁殖戦略、他産地の状況、購買者視点でのポイントを解説したほか、飼養管理や繁殖雌牛の飼い方、ビタミン給与など実践的な内容も紹介し、参加者は熱心に耳を傾けていました。





にし の やすし
西野 靖

北支所

①勝本町 ②料理、DIY、ドライブなど
③約10年ぶりの復帰になります。情報をアップデートして1日でも早く皆様のお役に立てるように、新たな気持ちで頑張ります!!



むら た まほ
村田 真帆

北支所

①芦辺町 ②ソフトテニス
③早く仕事を覚えて、スムーズに対応できるように頑張ります。



おかだ ただし
岡田 直

地域ブランド推進課

①郷ノ浦町 ② Fishing
③相互扶助の精神を常に持ち、コミュニケーション力がある職員になれるように励みます。至らぬ点もあるかと思いますが、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。



やまぐち しょうへい
山口 翔平

農産園芸課

①芦辺町 ②音楽鑑賞、映画鑑賞
③日々の業務を通じて色々なことを学び、理解を深め、地域の方々、組合員の方々と信頼関係を大切にし、沓岐の農業発展に貢献できる職員を目指して頑張っていきたいです。

全戸訪問でいただいたご意見・要望等について

令和7年度に実施した正組合員向けの全戸訪問では貴重なご意見・ご要望をいただき、ありがとうございました。一部抜粋してご紹介いたします。皆様の声を受け止め、今後もより良いJAを目指して邁進いたします。

Q. 家族で畜産業をしているので、今後の牛の動向が気になっています。畜産農家数などの推移や今後の見通しなどを示してほしいです。

A. 子牛価格の動向については、令和8年2月セリで平均価格が5年ぶりに80万円を超え、4月セリでも好調を維持し、回復基調が見られます。全国的な子牛生産数の減少により、取引価格の波はあるものの、高値傾向が続くと見込まれます。
一方で、飼料価格の高騰など生産コスト上昇への対策を継続して講じる必要があります。これまでの取り組みにより沓岐産素牛については一定の評価を得ており、安定した需要による活発な購買が続くようJAとしても取り組んで参ります。

Q. 農家が安定できる提案や、農業の担い手を増やすための対策を強化して下さい。現場の職員が不足しているように感じます。

A. 農業振興に向けては、第9次営農振興計画を基本に、産地強化・担い手育成・地域活性化の3つの大きな柱を中心に、販売高と農家所得の向上、農業従事者の増加に向けて取り組んでいます。中間年を迎えた令和7年度にまとめた重点事項の中で、取り組みを強化してまいります。
限られた人員の中で、指導販売、特に農家の所得向上につながる現業部門において、今以上の成果につなげられるよう、職員のスキルアップを後押しするとともに、業務の効率化、運営体制の見直しを進めながら地域農業振興に努めてまいります。

Q. 組合員や人口が減少している点や農家の経営が厳しい点など踏まえて、理事の数も削減すべきだと考えます。

A. 現在、理事の構成は12地区単位での地区選出12名、女性2名、青年1名、学識経験1名の計16名であり、選出母体となる各地区・組織の意見をできる限り経営に反映し、JAが地域農業の要としての役割を果たせるよう尽力いたしております。ご意見いただいた理事定数の見直しについては、候補者の選出方法並びに総代区を含めた改編が必要であり、理事協議会等で議論を致しております。次期役員は現状の定数を維持しますが、理事定数に係る議論は、毎年度末の組合員の状況等をふまえ、地区総代会又は総代代表者会等のご意見を頂きながら、最適な運営体制の構築に努めてまいります。

トピックス

新年度を迎え、早くも1か月が経ちました。皆さまはいかがお過ごしでしょうか。

田ほどきが始まり、田植えの時期となりましたね。そんな中、4月は削蹄と、菊(まなか)の苗植えに行っていました。菊は7月中旬に収穫予定で、順調に育つことを願っています。

(末永 康貴)



くらしの特選カタログ
電化のコミュニティルーム ING560

毎日のくらしにイイコトを特選アイテムをご覧ください

